



で始まったといわれています。健康志向や美容志向の高まりに加え、新しい術式や薬剤が次々に紹介されたことで身近なものになりました。

歯の漂白で害は？

歯科医療の世界では最小限の侵襲で治療する(ミニマム・インターベーション)の概念が普及しています。歯を削ることなく、保存的、審美的な処置であるホ

トレーを使い、自宅でゆっくり時間をかけて行う「ホームホワイトニング」、オフィスホワイトニングの後、併用する「デュアルホワイト

いといわれています。

主な副作用としては施術直後の一過性の知覚過敏があります。オフィスホワイトニングでは知覚過敏が起きやすいといわれましたが、近年、改善されてきました。妊娠中の女性らへの施術は禁忌となっています。

神経のない歯の変色には「ウオーキングブリーチ」という方法があります。神経の治療をした穴から薬剤を浸透させるため、かなりの漂白効果が期待できます。いずれも健康保険の適応外の治療になります。かかりつけの歯科医院で相談することをお勧めします。

【問】歯の色が気になり、ホワイトニングをしようか検討しています。体や歯に害はないのでしょうか。(諫早市、20代女性)

【答】歯を白くしたい願望は人類が化粧やおしゃれを始めたころから存在したといわれており、最近では女性のみならず男性の希望者も多くなっています。神経のある歯(有髄歯)の漂白は25年ほど前に米

回答者

稲永 卓司
諫早市泉町
いななが歯科院長



薬剤進歩で副作用低減

ホワイトニングはその概念を満たした術式といえます。

薬剤と光の照射方法を管理して歯科医院で行う「オフィスホワイトニング」、低濃度に調整された薬剤と個人に合わせて作製された

トニング」の三つが一般的な方法になります。

歯に薬剤を浸透させることから、歯の状態が心配になるかもしれません。しかし、意外にも炭酸飲料を飲んだ後より表面の状態は良

質問をどうぞ

歯と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の先生方が回答します(直接本人に回答はしません)。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒852-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係に送ってください。県歯科医師会のホームページは「8020ながさき」で検索できますので参考にしてください。